

	著者名	書名	出版年	出版社	価格 (税別)	本文 ページ数	ISBN	やまむろコメント	採用期 1(2007後期) ・・・ 12(2013前期)
1	伊坂幸太郎	ガソリン生活	2013	朝日新聞出版	1600	413	978-4022510624	今期は、ちょっと変化球。とても楽しい小説をトップに置いてみます。 車が喋るんです！ワイパーをわくわくさせたり、ピストンをどきまぎさせたり、トランクをあたふたさせたりしながら、車同士でじつは賑やかに噂話の交換してるんです。主人公、もとい主車公はかわいい緑のデミオ君と、彼の所属する望月家のみなさん。 ミステリーなのに、くすくすほのぼの。伊坂ワールドの真骨頂です。 下↓の挿絵集と一緒に楽しむのも一興。	12
2	寺田克也	寺田克也式ガソリン生活	2013	朝日新聞出版	1700	240	978-4022510754	読んでから見るか、見てから読むか。 映画の話ではありません。上↑の『ガソリン生活』の新聞連載時の挿絵300枚をまとめてみました。活字でイメージをつくったあと、ばらばらめくって、ああこういう映像化もありなのかと違いを楽しんだり、挿絵でイメージを立ち上げたあと、活字を読んでこまかな心象を肉付けしたり。もちろん同時並行もできます。 自分は活字人間か映像人間か、この機会に試してみませんか？	12
3	おかべたかし/山出高士	目で見ることば	2013	東京書籍	1300	176	978-4487807871	なるほど、灯台もとくらし、だ。ナットク！ 表紙の栄誉に預かった引っ張りだこくんやら、几帳面って建築用語だったのか、へえほおふうんと、つい誰かに話したく、もとい、見せたいくなります。 なかでも、ヒイキくんのかわいらしさにぞっこんです。見つけてあげてくださいな。	12
4	蝦蔵&海野風子	日本人の知らない日本語1・2・3	2009	メディアファクトリー	880	100	978-4840126731	国際交流最前線。 日タコレ疾風怒濤のナギコ先生とご一緒にどうぞ。ドラマ化まで行くブームになったのもナットクのおもしろさと含蓄深さです。	5
5	デイビッド・セイン	日本人のちょっとヘンな英語	2012	アスコム	1000	159	978-4776207122	え一つ。How are you? って死語なの? No thank you. も要注意? いろいろびっくりのネイティブ英語。 日本語の風子先生と違って、みんなセイン先生がだいっきらいになることは、間違いなし!	10
6	チップ・ハース&ダン・ハース	アイデアのちから	2008	日経BP社	1600	342	978-4822246884	なんて、やる気を感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。 単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか? Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story——頭文字をつなげると、ほうら。 いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、つつい読みふけてしまいます。 153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしみました。	5
7	ガー・レイノルズ	プレゼンテーションZen/デザイン	2009	ピアソン・エデュケーション	2415	242/ デザイン 260	978-4894713284	これは効く! ごちゃごちゃの文字と図、センスの悪いカラーリング、そんなありがち「スライドメント」にさようなら。レイノルズ先生のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。	7

8	岸 勇希	コミュニケーションデザイン	2008	電通	1800	186	978-4885531989	コミュニケーションをデザインするための本 あんなヒット例、こんなサクセス例。うきうきと並べてゆくことで、この本自体が電通という企業のリッパなコマーシャルになってしまっているのだから、したたかと言うか。 でも披露される、たくさんのテクニックは、ふむふむなるほどと興味を引くものばかり。	4
9	孫崎 享	日本の国境問題 ～尖閣・竹島・北方領土	2011	ちくま新書	760	231	978-4480066091	ホットな話題だからって手っ取り早い回答を求めて本書をめくると、たぶん肩透かし。お前の物はオレの物的なジャイアン跋扈する国際政治の怒濤のなかで、さてどんな舵取りをすれば安全なのか。 その時その時の各国の思惑を再現することで、思案する土台を提供してくれます。	11
10	ケビン メア	決断できない日本	2011	文春新書	819	232	978-4166608218	まだ記憶に新しい普天間の大迷走からトモダチ作戦まで。現場に立って戦い続けたアメリカの外交官のずばずばトークが痛いけれどこちよ い。 鋭いだけでなく、ちゃんとユーモアが入っているところが、さすがタフ・ネゴシエーター（←日本外務省筋命名の彼のあだ名）。とくに188ページ「愛をささやく仕事」に爆笑。	9
11	戸羽 太	がんばっぺし! ペしぺし ぺし!	2013	大和出版	1400	209	978-4804762074	ぺしぺしぺし。熱い思いが行間から噴出します。 陸前高田市長の732日。	12
12	石川 梵	THE DAYS AFTER 東日本大震災の記憶	2011	飛鳥新社	2415	—	978-4864100960	ひとりの眼を通しての記録、という芯の据わり方が貴重。 写真も映像も、あの日から私たちは、もう感覚が麻痺するくらいにたくさん消費してきた。けれども、ここにあるものは、たったひとりの写真家が、おのれの力だけを支えにこの巨大な現実と向き合おうとした真剣な記録。空撮と接写を織り交ぜた構成は、まるで彼自身が対象との距離をどう取ったらよいか、自問自答をしているかのような。 どうか写真の前を通り過ぎるだけでなく、巻末にて、それぞれの写真に添えられたことばも受けとってください。	9
13	伊東豊雄	あの日からの建築	2012	集英社新書	700	189	978-4087206616	あの日とはもちろん3・11。 自身の建築歴を振り返りつつ、「みんなの家」をつくって被災地と関わり続ける日々を率直なトークでまとめて、読みやすさ◎。チューブに託した意味(144ページ)のような、建築家の発想の根底に触れるエピソードもちらほら。 シカクくない建築のいろんな形、写真でばらばらお楽しみください。	11
14	隈 研吾	小さな建築	2013	岩波新書	720	224	978-4004314103	積んだり織ったりふくらませたり。 各章が動詞でまとめられていて、隈さんと一緒に体を動かしながら、何かを創り上げていくような、うれしい参加感覚を誘います。 世界的建築家などという、ありきたりの賛辞をはるかに下方に置き去ってしまう、風の如きかるやかさ。	12

15	三浦 展	東京は郊外から消えていく!	2012	光文社新書	800	206	978-4334036980	言ってることは書名のまんま、とっても単純。それを自前で集めたデータで、1%単位の緻密さで論証してみせたプロセスが読みどころで、社会調査に縁の深い社生にはタメになります。だってシートを週に何回選択するかが、重要なデータになるなんて思いもしないでしょ？	11
16	神門善久	日本農業への正しい絶望法	2012	新潮新書	740	237	978-4106104886	いかにスバラシイかっていう話より、いかにダメかっていう話のほうがお好きなかたに。 農水省もダメ、JAもダメ、有機栽培も消費者の舌も、何もかもゼーんぶダメ。全てを薙ぎ倒すダメ出しの嵐に、あなたは耐えられるか？	11
17	山野良一	子どもの最貧国・日本	2008	光文社新書	861	273	978-4334034702	「貧困」から連想する国と言えば？ 所得格差の大きなアメリカ？ 飢餓で苦しむアフリカの国々？ 東南アジア？ 東欧諸国？ そう考えたあなたは、きっと日本には貧困で苦しんでいる人なんて一握りだと思っている人。 そんな人には、一度でいいから自分の今いる日本について知って、考えてみて欲しい。 データの見せ方・数字の使い方がとても上手。客観的にわかりやすく、見えにくいものを可視化するグラフはとても丁寧。社会問題に意識を向けるもよし、論文の書き方の参考にするもよし、一読で二度おいしい本でございます。	9
18	ヨラム・パウマン	この世で一番おもしろいミクロ経済学	2011	ダイヤモンド社	1500	217	978-4478013243	経済と名の付く授業はイッコも取ったことはありません、という超初心者さん向け。 絵ばかりで読むとこほとんどない超お気楽そうなつくりだけれど、侮るなかれ。コメントがなかなか本質的で深かったりします。ミクロ/マクロ、どちらからでも。	10
19	ヨラム・パウマン	この世で一番おもしろいマクロ経済学	2012	ダイヤモンド社	1500	232	978-4478017838	みんなが一生懸命努力してるのに、世の中が良くならないって、どういことなの、ねえ！ そのカラクリをしっかり教えてもらえます。しかも爆笑しつつ。経済学の授業を受けていて迷路に入った気がしたら、ここで原点を確認するのもあり。	11
20	ハワード・S・ダンフォード	不合理な地球人	2010	朝日新聞出版	1600	311	978-4023308763	行動経済学の「コ」の字も知らない超初心者さん向け楽しいガイドブック。 アンカリングもプロスペクト理論もフレーミング効果も、あ、そんなカンタンなことなんだ、と宇宙人さんと一緒に大納得。ナッジもヒューリスティクスもサンクコストも、お、これで呑み会のネタが増えたぜとくらぐマスター。ペイズの定理になると、ちょっときびしいかな。 そんな感じです。たくさん揃えた行動経済学系の本の入り口としてどうぞ。	8
21	マッテオ・モッテルリーニ	経済は感情で動く	2008	紀伊國屋書店	1600	302	978-4314010474	イタリア仕込みの行動経済学。話題はほかの本ともかぶるけど、トピックごとにいていねいに解説してあるのがメリット。 楽しい実験例が豊富なので、つつい呑み会などで話したくなるけれど、度が過ぎてウザがられないように。これを「後悔回避 regret aversion」と申します。	3

22	ダン・アリエー	予想どおりに不合理 増補版/不合理だからすべてがうまくいく	2008	早川書房	1800	314	978-4152091666	小ネタのオンパレード、あたかも回転寿司の如し。 オレってどうしていつも締め切り直前にしか始められないんだろ、とか、ダメカレだからさっさと振っちゃいたいのに、なんで見切りを付けられないのかしらん、とか、日頃のあなたの不合理行動を実験ですっきり証明してみせます。 なんだ、みんなそうなんだと安心できるかもしれないけれど、だからって問題を解決してくれるわけじゃないのね。そこが行動経済学のウィーク・ポイントと見た！	4
23	スティーヴン・レヴィット&スティーヴン・J・ダブナー	ヤバい経済学/超ヤバい経済学	2007	東洋経済新報社	2000	379	978-4492313787	行動経済学系の本のなかでも、人ひとりの行動でなく、社会全体の構造をマナイタに乗せて料理しているところが特徴です。犯罪の発生率の劇的減少を中絶の合法化から説明する、というように。 ひとつのテーマの掘り下げがそこそこ深くて、あまりコマギレでないのもGOOD。そして、語り口の軽やかさは、さすがベストセラー。超ヤバい続編もどうぞ。	4
24	大竹文雄	競争と公平感	2010	中公新書	780	245	978-4121020451	何を以て「公平」と認定しますか？ 社会が大きく壊れてしまった3・11以後、この問いはとても切実に響きます。 職業や賃金は能力に応じるのが公平？ でも、努力と能力は比例しないわけだから、がんばっても低賃金、怠けても高賃金になっちゃうけど、それでOK？ 諸外国と日本との価値観の違いなど、データをもとにたくさんの問題の切り口を提示してくれます。	8
25	中島隆信	大相撲の経済学	2008	ちくま文庫	680	237	978-4480424280	相撲協会とは、これすなわち250年も続いている格闘技ビジネスのシステムなり。 実力主義なのに年功序列。神とも崇められているはずの貴重な横綱の給料はたった282万円。年寄株に八百長と数々の特殊性に彩られたこの相撲産業を経済学の視点で分析すると、さてどうなるか。	2
26	西内 啓	統計学が最強の学問である	2013	ダイヤモンド社	1600	304	978-4478022214	統計学ナニソレのかたは、とりあえず回帰分析の表くらい読めるように。 統計学まかせろのかたは、会得したスキルが実社会でどう役立つかを押さえるために。 それぞれのニーズに合わせて活用できる小回りの良さが身上。とりあえず最初に叩き込まれることは、ビッグデータにダメされるな！ です。	12
27	イアン・エアーズ	その数学が戦略を決める	2010	文春文庫	733	453	978-4167651701	「絶対計算」何それ？と思ったらどうぞ。 各章にコンパクトなまとめが付いているので、そこをインデックス替わりに拾い読みすると早道です。	10
28	小島寛之	景気を読みとく数学入門	2011	角川文庫	705	249	978-4044094348	独占とか投機とかって、悪いことの代表のように考えているお母さんに、必ずしもそうじゃないんだよ、とちゃんと説明できるようにしておきましょう。 レベルを落とさず、かつ分かりやすく説明する。小島さんの本はその点、安定です。バブルの発生原因について、異なる学問分野からのアプローチをコンパクトにまとめた第4章を、特に興味深く読みました。	10
29	増田直紀	なぜ3人いると噂が広まるのか	2012	日本経済新聞出版社	850	239	978-4532261559	ネットワーク分析の応用範囲の広さが楽しい。グーグル検索エンジンはもちろん、インフルエンザの感染も、生物の食物連鎖も、スポーツ選手の世界ランキングも、ああそういう観点で見てるのかと納得。 じゃあ、自分は何に活用してみようかなと触発されるヒント集です。その意味では前半がおすすめ。	10

30	マイケル・サンデル	これからの 「正義」の話をしよう	2011	早川書房	945	475	978-4150503765	大ブームとなった哲学書。 破綻した銀行に公的補助は必要？ のような事例から、ベンサムやロールズやら、判断のよりどころとなる思考体系へといざなってゆく手法が絶妙。哲学の高い峯のはずなのに、名案内人のおかげでするする登れてしまう、みたいな。 がっつり取り組んでも実りは多いけれど、ここは濫読道場。 ばっと開いて具体的な事例を探す →自分だったらどう判断するか30秒だけ考える →解説を読んで自分は功利主義者かリバタリアンか判断する というつまみ食い法も有効です。	6
31	フリードリッヒ・ニーチェ	超訳 ニーチェ	2010	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1785	232	978-4887597860	ページからページへ、哲人の遺した232のメッセージを旅するうちにどこかで「ヤラレタ」とうならされる言葉に出会えるはずです、きっと。 ヤマムロの「ヤラレタ」ポイントは40ページでした。ぐさり。	7
32	福岡伸一	動的平衡 1・2	2009	木楽舎	1524	240	978-4863240124	いやもう、生物の話って、なんでこうもおもしろいんだろ、と夢中です。 生命は分子の淀み。なんてユニークで魅力的な世界観。クセになりそう。一話完結型で、つまみぐいしやすいのも、うれしい。	4
33	村山 斉	宇宙になぜ我々が存在するのか	2013	講談社ブルーバックス	800	192	978-4062577991	ビバ・ニュートリノ！ キミのおかげで、ボクたちが存在するんだ。 おなじみ村山先生の親しみやすい語り口に誘われて、超むずかしいのに、超わくわくする極上の宇宙トリップをどうぞ。	12
34	山根一眞	はやぶさの大冒険	2010	マガジンハウス	1365	288	978-4838721030	各ページの右端にご注目。パラパラパラ……。こんな小さな仕掛けからも、著者の山根さんが、はやぶさに寄せる思いが伝わってきます。はやぶさの誕生から帰還まで、ゆっくりじっくり見つめてきたライターさんならではの思いの結晶。 ——おかえりはやぶさ。君は最後の最後まで大したやつだった。	7
35	野口聡一	宇宙飛行士が撮った母なる地球	2010	中央公論新社	1900	120	978-4120041839	富士山がフジツボみたいっ！ 誰がうまいこと言えと……。いやもう、ワンカットごとに、なんなんだこれは、どうしてこんな色なんだ、と驚きが尽きません。マッシュルームみたいな月や、小石みたいなエアーズロックや……。野口さんプロデュースの宇宙散歩、お楽しみください。	7
36	パスカル・ボニファス	最新世界情勢地図	2011	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1700	143	978-4799310083	世界地図で遊ぼ！ 工夫されたレイアウトで表現されたマップの一葉一葉から、資源配分や歴史やパワーバランスや、ほんとにいろんな「光景」が見えてきます。今日はイランから世界を眺めてみましょうか。	10
37	ナショナル・ジオグラフィック	地球のハローワーク	2009	日経BP社	1900	333	978-4863130722	表紙の写真に一目惚れ。 人生の豊かさとか、地球の広さとか、めんどーなコリクツなんて、どうでもいい。パラパラめくって運良く「一目惚れ」に出会えたらこの本はあなたのものです。	5

38	ブランコ・ミラノ ヴィッチ	不平等について	2012	みすず書房	3000	195	978-4622076919	難解なこととつとに名高い「みすず書房」さんの本。この本もかなり手ごわいです。 でも、「経済学と統計が語る26の話」とサブタイトルにあるように、こまざれトビックなので、つまみ食いしやすいのが良さ。特にすぐれた洞察に裏打ちされたユニークなグラフ群は、論文を書くときの良いお手本にもなるでしょう。145ページの図6とか。 あるいは135ページの図5、世界恐慌と第二次大戦で得した大陸 & 損した大陸。えっ、こーんなに差があったんだ。	12
39	平野克己	経済大陸アフリカ	2013	中公新書	880	286	978-4121021991	データがぎゅうっと詰まった最新アフリカ事情。今、世界のなかでアフリカがどう動いているかが、資源の好調と農業の停滞という2つの現象を軸に鮮明に見えてきます。よくある歴史的説明はばっさり省いて、今、何が起きているか、中国の台頭は？ 国際企業の進出は？ とホットな 이슈 から照らし出した手法がみごとに成功しています。 ただ、あまりに情報量が多くて密度が濃いので、初心者さんは胃もたれしそう。ばらばらめくって、ぱっと目に付いたグラフから、その周囲をつまみぐい、というアプローチ法がおすすめです。 アフリカ専門のエコノミストさんの入魂作、ひとかけらでもご賞味ください。商社や資源開発系の企業への就職を考えているかたには特に有益です。	12
40	松本仁一	アフリカ・レポート	2008	岩波新書	700	199	978-4004311461	ジャーナリストさんが伝えるアフリカ情報。 失敗だらけの国づくり、たくましく中国人商人の展開など興味尽きないけれど、経済学を勉強しているなら、下記の2点をぜひ考えてほしい。 ジンバブエの惨状について、著者はインフレ率16万%、ハンバーガー1個が3000万ㇵドルと紹介し、それもこれも権力が腐敗し、ムガベ大統領が私腹を肥やしたせいだ、と指弾する。 疑問1 物々交換が常態の国において、通貨を基準にした数値は、どれほど意味を持つのだろうか？ 疑問2 権力者がスイス銀行に隠し口座を持ったくらいで、国の富がすっからかんになってしまうものなのだろうか？	3
41	石井光太	絶対貧困	2011	新潮文庫	540	323	978-4101325323	石井光太さん。私たちがおそらく一生関わらずに「済む」（←この2文字をゴチックとして読んでください）であろう世界を、ここまで深く、たしかに、かつ明確な主張とともに届けてくれる書き手さんを他に知りません。 山室的立ち読みポイントは ・55-56ページ メイちゃんのお母さん ・164ページ 花売りビジネスモデル ・292-3ページ 売春宿の子供は高学歴	5
42	堤 未果	ルポ 貧困大国アメリカ I・II	2008	岩波新書	700	409	978-4004311126	サブプライムに不法移民、所得格差が拡大するいっぽうなのは国家がそう仕向けてるから。ワーキングプアはイラクで傭兵と化す。テロより怖い民営化。 ばんばんばんと立て続けに見せられて、ここまでヒドいのか、と啞然。ちょっと片方の局面を強調しすぎだとは思うものの、そのぶん主張はわかりやすい。それがベストセラー―街道驚進の理由か。 そして、これが日本でベストセラーになるのは、明日は我が身の危機意識か、それとも、やあいアメリカン・ドリームも崩壊してるんだと野次馬的いい気分になれるからか。 などなど、いろんな読みを引き受けられる軽量&パワフルな2冊。	3
43	遠藤 誉	ネット大国中国——言論をめぐる攻防	2011	岩波新書	798	219	978-4004313076	お隣中国のネット事情について。ネットに政治的に介入する中国側の施策の裏側と、ネットユーザーの感情とがやけに生々しくて面白い。 中国版2009年の漢字は『被』だそう。 「被自殺」「被代表」「被増長」、なんだよそれと思ったら、p93へ60。	9

44	土屋大洋	サイバー・テロ 日米vs.中国	2012	文春新書	770	230	978-4166608782	戦の前に忍びを放って人心攪乱戦術。そうざっくりまとめると、やってることは昔っから変わらないねとなるのですが、攻撃の手口が、へえそんなことまでできるんだと、びっくりすることばかり。 今日びの中央官庁ではわざとファイル付きメールを送りつけて、まさか開いたりしないよねっつ！なんていう「軍事訓練」もやってるんですね。で10%の官僚が開いちやうって、ダメじゃん。 最新事例てんこもりなので、どのページから入っても、ちょっとした情報通になれます。	11
45	野町和嘉	サハラ、砂漠の回廊	2010	新潮社	3400	119	978-4104025039	タッシリ・ナジェール、サハラ砂漠の最深部。 忘れないでほしい。ここはかつて、水ゆたかに溢れ、カバやワニが悠然と泳ぎ、人びとが白黒まだらの牛を飼って暮らした恵みの地であったことを。祭りの日には仮面を付けてみんなで踊り、祈りの時には両手を掲げて白い巨人を遙拝した繁栄の地であったことを。 エジプトに文明が栄えるずっとずっと昔。紀元前七千年から八千年間もの永き時を描き継がれてきたという岩窟の砂絵。不思議な乳房の描き方に見入りつつ、古代びとの呼び声に耳を澄ます。	6
46	安達正勝	死刑執行人サンソン	2003	集英社	700	237	978-4087202212	仕事として人を殺す。その不条理をプロフェッショナルとしての誇りを以て乗り越えていった、たくましき家系の男たちの肖像が、じつにいきいきと提供され、ギロチン華やかなフランス革命の奔騰のまっただなかに首根っ子ごと巻き込まれる。	1
47	白尾元理	日本列島の20億年	2009	岩波書店	1900	100	978-4000057707	写真がすばらしい。特に空撮。鳥の目でしっかりと山や川が、どんなふうに地形をつくってきたかが見てとれる。ナンバー20の新雪富士にほれほれ。 解説が、もっと愛想良かったらなあ。できればイラスト入りがあらまほしい。良い企画なのに、そこがホント惜しい。	4
48	磯田道史	武士の家計簿	2003	新潮新書	680	203	978-4106100055	埃まみれの古文書から微細にあぶり出される武士家族の収入と支出。維新を乗り切ったつましい暮らし。映画化もされましたね。	1
49	ジョー・オダネル	トランクの中の日本	1995	小学館	2500	98	978-4095630132	たぶん戦争体験って、こんなふうにはしか手渡してゆけないのかもしれない。 ハエが真っ黒にたかったりんご（90ページ）とか、アルミニウムのお盆（30ページ）とか、そして彼の代表作と称えられる96ページの少年……痛みなしでは受けとれない。 写真の重み、それが語るドラマの重みを受けとめつつ、並記されている英語のコメントにも目をとめてください。それもまた、ジョー自身が刻んでいったたいせつなメッセージだから。	3
50	井上 理	任天堂 “驚き”を生む方程式	2009	日本経済 新聞出版社	1700	288	978-4532314637	人生のたくさんの時間をお世話になってきた、いやたぶん今もお世話になりつつあるゲームの世界のお話。 京都の花札屋がいかにして世界制覇を成し遂げたか？なんてまとめると、ありがちサクセスストーリーっぽく聞こえるけれど、どうしてどうして、この会社はタダモノではない。「最先端じゃなくてイイ、枯れた技術でじゅうぶん」「僕は役に立たないモノを作ってる」、経験に裏打ちされたスゴイ言葉がぼんぼん飛び出てきます。数時間のインタビューをお手軽にまとめたのとは底力の違う、取材の手あつさがあってこそ。気合いの入ったルポルタージュです。 そして何より、社長の岩田さんが我らが東工大の大先輩だったことに、アツくなれる……はず！	5

51	駒崎弘樹	「社会を変える」を仕事にする	2011	ちくま文庫	777	283	978-4480428882	そんなにゴタイソウな理想や使命感があったわけじゃないんだ。ベンチャーやってて、ふと行き詰まって、じゃあなんか、金儲けじゃないことやってみっか、みたいな。 ワーキングママたちのために、子供が急病の時に預かってくれるNP0「フローレンス」を立ち上げた駒崎さんの、いきあたりばったり、でも大まじめでアツい浮き沈み人生。 ポコンポコンとキーワードが大きなフォントになってて、そんな工夫も駒崎さんの人生みたいにメリハリがあって◎。	5
52	小暮真久	「20円」で世界をつなぐ仕事	2009	日本能率協会	1470	209	978-4820717416	テーブルフオーツ。社員食堂でヘルシーメニューを選ぶと、あなたが支払ったうちの20円がアフリカの子どもの給食になります。東工大生協でも始めましたね。 先進国の肥満と途上国の飢餓を一挙に解決してしまえという欲張りアイデアをビジネスとして成り立たせてしまった小暮さん。そのサクセスの舞台裏トークですが、パートナーシップの築き方やブランディングの手法など、ふつうの仕事に置き換えてもしっかり適用することができます。 その点、フローレンスの駒崎さんよりクールで論理的かな。	6
53	佐々木 紀彦	米国製エリートは本当にすごいのか？	2011	東洋経済新報社	1575	254	978-4492223130	アメリカの大学は優秀？ 日本はダメ？ それってホント？ に答える本。 アメリカの大学から話は膨らみ、中国関係や歴史問題、国際政治に主義主張と、これから考えるべきであることが伝わってくる。雑誌記者として、興味の集合知ともいうべき本。 野球好き（特にソフトバンクファン！）なら、迷わずp174は読んでみて！	9
54	南 壮一郎	絶対ブレない「軸」のつくり方	2010	ダイヤモンド社	1429	234	978-4478015087	講演聞いて憧れた！ 2010後期受講生さんの熱いご希望にお応えして。	7
55	竹内雅浩	地図と愉しむ東京歴史散歩	2011	中公新書	940	184	978-4121021298	お馬さんがパッカパッカ走ってた競馬場のカーブが、そのまま住宅街の道のカーブに残ってるなんて、ちょっと楽しくないですか。そんな街角ちい散歩。歩くのメンドイ。地図と写真だけで行った気分になりたいモノグサさんに最適のデジタル仕様。何なら仕上げはグーグルストリートビューでどうぞ。 続編の「都心の謎」篇と、どちらを散歩していただいてもOKです。	11
56	芳賀ひらく	江戸の崖 東京の崖	2012	講談社	1800	207	978-4062692892	ああそういえば、あの崖は電車から良く見るなあ、あ、あそこオレの通学路だったぜ、なんて、きつといくつも思いあたる風景に出会えるはず。「崖つぶち」にフォーカスしての東京めぐり、都市の基盤の脆さと人の営みのたくましさの、どちらがより心に刻まれるでしょうか。 うにゆうにゆうと立ち上がる10倍誇張の崖航空写真は一見の価値あり。立ち読みでぜひ。	11
57	東京R不動産	東京R不動産1・2	2010	アスペクト	2180	334	978-4757217621	自分が住まう空間や働くスペースは、できれば自分で設計したいなあ。そんな夢の入り口へ。	6
58	相羽高德	東京妙案	2010	日本経済新聞出版社	1890	198	978-4532491109	ラーメン博物館は夕焼けレトロイメージ。星の王子様パーキングエリアはプロヴァンス風。ヒット作品だけでなく、ペットミュージアムとかスミソニアン博物館テイストの本屋さんとか、あったらうれしいよねのアイデアがいっぱい。 でさ、こんどはこんなコンセプトで設計したら、どうかな。カラフルなイラストと楽しそうな語り口のおかげで、シカクイアタマをマルくして（←これも相羽さんのお仕事）一緒にブレインストーミングしているような臨場感。	8

59	宮崎 駿	トトロの住む家	2011	岩波書店	2300	93	978-4000257978	家と、樹々と、人とが寄り添いあって、ゆっくり年を重ねてきた、そのたたずまいに、宮崎監督のおともをして、ほんのつかのま、おじゃまさせていただけます。 この明るい板張りの縁側では、どんな少女たちが桜のつぼみを数えたのだろう。 この節くれ立ったエゴの木は、どんな腕白坊主がよじのぼったのだろう。 写真とイラストからご自由に、いにしえの息づかいを蘇らせてください。 あ、トトロめっけ！	8
60	井上章一	京都洋館ウォッチング	2011	新潮社	1600	125	978-4106022265	ヘンなものを探して古都めぐり。粋なんだか、野暮なんだか、もうメチャクチャ。 あなたの感性、ためしてください。 山室は62ページ京都市美術館の和灯籠がお気に入りです。	10
61	ロベルト・インノチェンティ	百年の家	2010	講談社	1900	64	978-4062830423	みつけてください、あなたの小さな物語。 英語版と対比すると、より味わい深いです。	6
62	山口 晃	山口晃作品集	2004	東京大学出版会	2800	80	978-4130831003	ルーベシおりは飾りじゃない！ こまかく緻密に組み立てられた「もうひとつのニッポン」。 古いような新しいような、現実のような絵空事のような。しばしの時空散歩をどうぞ。	5
63	中村佑介	Blue-中村祐介画集	2009	飛鳥新社	3800	176	978-4870319226	いつまでも、夢をみていたいあなたに—— 絵からロックが聞こえてきます。	5
64	Shaun Tan	The Arrival	2007	Arthur a Levine	\$19.99	128	978-0439895293	言葉をうしないます。 こんな表現方法があったのか、と。 言葉のいっさい存在しない、サイレント絵本。表情が光景が、不思議なアイテムたちが、心の深層へとダイレクトに語りかけてきます。 かなしくて、あたたかい。おとなのファンタジー。	8
65	マルク=アントワーヌ・マチュー	3秒	2012	河出書房新社	1800		978-4309273082	同じくサイレントのコマ割り絵本だけれど、Arrival とはまた異なった攻め口。 たった3秒で1冊の本。でも、あそこを飛んでいる羽虫にとっては、私たちの3秒が3年相当だったりして。 これはもう手にとって御覧いただくしかありません。Web直行バス付き。	11
66	ヤマザキマリ	テルマエ・ロマエ I ~ IV	2009	エンターブレイン	714	100	978-4047261273	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。アベカンが超ハマリ役の映画と一緒に楽しめばポイント2倍ゲット！	6

67	冲方 丁	天地明察 上・下	2012	角川文庫	282	475	978-4041003183	しっかり調べて、じっくり人物像を立ち上げた重量級歴史小説。渋川春海さん、暦をつくった人。読みやすくてキャラの魅力にはまれます。 江戸時代人と算法勝負をしたいかたは、21ページと143ページと236ページへ直行！	6
68	万城目 学	鹿男あをによし	2010	幻冬舎文庫	686	454	978-4344414662	セントくん蹴扨する奈良へGO！ 「マイシカ」がド真ん中のツボでした。 ふうん、奈良の人ってスーパー行くのもマイシカなんだ、そうなんだ。	6
69	森見登美彦	有頂天家族	2007	幻冬舎文庫	720	423	978-4344415263	この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼッター狸を選びたくなる。狸になって偽電電に化けて寺町通りを爆走して「それは阿呆の血のしからしむるところだ」って呵々大笑してみたいくなる。たとえ狸鍋にされても。きゃーッ。 草ごと独立でも読めます。	3
70	伊坂幸太郎	ゴールデンスランバー	2007	新潮文庫	900	690	978-4101250267	花丸付き「たいへんよくできました」な、ひたすら逃げる物語。人はひとりだけれど、ひとりじゃない。世界はとてつもなく不条理で、自分という小さな存在を容赦なく押し潰しにくるけれど、過ごしてきた日々に関わりを持った人たちが、どこかで自分を応援してくれていて、さりげなく助けてくれる。 逃げて逃げて逃げて逃げて、よれよれへとへとになりながら、ふっと心が軽くなる、そんな体験をしました。 ——人間の最大の武器は習慣と信頼だ。	6
71	夏川草介	神様のカルテ 1 2 3	2010	小学館文庫	2050	522	978-4094086188	ものがたり、だけれど、真実。 今この瞬間、あの町でこうやって生きている人たちがいる。 信州の清冽な空気のなかに、あたたかな涙を流れます。 「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ」——こんなふうには仕事をしたい。	7
72	東野圭吾	麒麟の翼	2011	講談社	1600	325	978-4062168069	はじめ:いきなり日本橋！ 派手な舞台装置でわくわく。 なかば:地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト:いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに。	8
73	池井戸 潤	下町ロケット	2010	小学館	1785	407	978-4093862929	爽快に大空へ。 大田区が舞台のものづくり物語。企業の競争や特許のこともちよつと分かるし、見知った地名がちらほらあるのも親しみやすいし、人生観も深くて、さわやかに読み終われる直木賞受賞作。	9
74	三浦しをん	舟を編む	2011	光文社	1575	259	978-4334927769	祝本屋大賞2012!! 辞書づくりてんやわんやのお話。ラノベチックなほんわか展開もあるけれど、キャラクターごとの視点の使い分けで世界観がしっかり組み立てられています。 しをんさんの職場案内は、自分にふさわしい働き場所を探す就活にもとても有用でしょう。	10

75	三上 延	ビブリア古書堂の事件手 帖 1 2 3 4	2011	メディアワー クス文庫	590	307	978-4048704694	本を好きになろう！ という、この授業のコンセプトにふさわしい古書ミステ リー。 大ヒットでテレビドラマ化もされてますね。小さなストーリーの連続(第4巻だけ は長編)なので、つまみ読み好適品。 内気で儚げなのに頭脳明晰な葉子さんに、挑戦してみませんか。	10
76	百田尚樹	海賊とよばれた男 上・ 下	2012	講談社	3200	738	978-4062175647	もし社長面接で「最近読んでおもしろかった本は？」と聴かれたら、迷わずこ れを挙げるべし。 出光興産を起こした男の一生に寄り添いつつ、戦前・戦争・戦後と、日本の石 油業界が乗り越えてきた幾多の苦難を活写します。小説を楽しみつつ歴史の おさらいもできてしまうすぐれもの。今の日本をつくった男たちの熱さの一端に 触れていただければ幸いです。 山室がいちばん好きなのは下巻198ページの金時計のシーン。 以上、「ガソリン」でスタートした今期のラインナップ、「石油」にて終了です。	12